

# 「あんしんセンター」のご案内

あんしんセンターをご存知ですか。福祉サービスの利用や、日常的な金銭管理などが困難な区内にお住いの概ね65歳以上の高齢の方や、障がい（知的、精神、身体）のある成年の方を対象に、契約に基づきサービスを提供します。

ご相談は随時受け付けています。港北区社協までお問い合わせください。

## ○福祉サービス利用援助、定期訪問、金銭管理サービス

センター職員が定期的に訪問し、出納したお金をお届けします。

福祉サービス利用案内と手続き援助します。

預貯金の出納代理・代行します。

## ○預貯金通帳など財産関係書類等預かりサービス

財産を紛失や盗難などから守るため、通帳・証書などをお預かりし

あんしんセンターが契約している金融機関の貸金庫に保管します。



## ミニコラム 区社協ってなあに？

### 第1回 「区社協の財源ってなあに？」

「社協」は行政機関と間違われがちですが、区役所の機関ではなく、会員さんの協議体から成る社会福祉法人です。地域福祉に関するさまざまな講座や、活動への助成を行っていますが、それらの財源は福祉施設やボランティア団体からの正会費のほか、地域からの賛助会費の一部、赤い羽根共同募金の一部などです。



みなさまのあたたかいお気持ちを、港北区の福祉活動に還元していけるよう、今後とも、こどもから大人まで幅広い世代を対象とした事業実施、多くの人に分かりやすい広報に努めていきます。

この広報紙は区内町内回覧のほか、各地域ケアプラザ、地区センター等に配架させていただいています。

ご意見・ご感想などありましたらぜひお寄せください。



## ●発行/お問い合わせ

社会福祉法人横浜市港北区社会福祉協議会

〒222-0032

横浜市港北区大豆戸町13-1 吉田ビル206

電話 045(547)2324

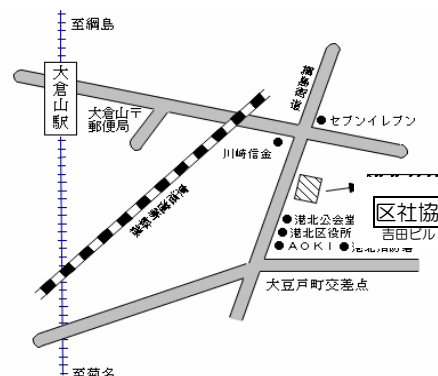
FAX 045(531)9561

メール hokuhoku@kouhoku-shakyo.jp

URL <http://www.kouhoku-shakyo.jp/>



ほら、よこはまは  
あたたかい



# こっほく 区社協だより 第2号

発行日  
平成30年4月1日

発行元  
社会福祉法人  
横浜市港北区  
社会福祉協議会

## たすけあい型ボランティア交流会 開催しました

平成29年11月1日、港北区内で家の掃除や買い物の付き添いなど、生活支援の活動をされているボランティアグループのみなさんにお集まりいただき、交流会を開催しました。

当日はさまざまな地区の6つの団体が参加、日常のちょっとしたお手伝いをされているみなさんだからこそその優しい視点、また困りごとなどを伺うことができました。高齢者や障がいのある方、子育て中の方を対象にしている団体がほとんどですが、介護保険や公的な制度では対応できない、ボランティアだからこそできる細やかな活動をされています。そのぶん、依頼の内容もさまざまで、施設やケアマネジャーからの相談も珍しくありません。

今後、区社協では、ボランティア団体のみなさんと福祉施設等の関係機関をつなぎ、お互いに相談・情報交換ができるようなゆるやかなネットワークをつくり、みなさんがすこしでも活動しやすいしくみづくりに取り組んでいきたいと思えます。



地図を見ながら「町自慢」「町の課題」を出していただきました。

自分のまちのボランティア活動に参加してみたい！という方は、区社協までお気軽にお問い合わせ下さい。

## 障がいのある方の 外出相談

# おでかけGO! ご存知ですか

今年度は、通学支援をしているボランティアさんとの懇談会、個別支援級に通う保護者の皆さんとの座談会、障がい児者の子育てがひと段落した世代からの講演会、障がいのある人の移動のニーズにこたえるための様々な取り組みを行いました。

## おでかけGO!とは・・・

障がい児者からの、外出や移動に関する相談窓口です。

「小学校までの送迎を誰かに手伝ってもらいたい」「お出かけの時、サポートする人がいてもらえたら」等のご相談にボランティアさんを探すお手伝いをしたり、事業の案内等を行っています。

ご相談は  
専用電話まで

おでかけGO!港北

TEL:045-543-1947

平日 午前9時から午後5時まで



港北区社協では、テーマ別分科会を設けており興味のある分科会に参画いただけます。分科会を通して他団体とのつながりができたり、研修会や各種講座などスキルアップの場にもなっています。区社協会員になっていただくと各分科会にご参画いただけます。

## ◆◆セーフティネット分科会◆◆

障がいの有無にかかわらず、支援を必要としている人が地域で安心して暮らすためのネットワークを作ることを中心に活動しています。近年では災害時に障がいのある方がどのようなことで困り、どのように助け合うことが必要なのかを伝える活動を、講演会の企画や地域防災拠点へのプログラム協力を通して行っています。

## ◆◆在宅福祉分科会◆◆

ボランティア団体、高齢者施設、介護保険事業所等からなる、高齢者の住み慣れた自宅での生活の充実について情報交換する分科会です。今年度は在宅医療の講座を行いました。

## ◆◆ボランティア・市民活動分科会◆◆

仲間づくり・ボランティア活動を行う地域の団体が集まり、講座や施設見学等を行っています。サロンのレクリエーションプログラムの講習、ツボ押し講座など、活動者が元気に継続できるような取り組みをしています。

## ◆◆地区社協分科会◆◆

会長・事務局長をメンバーに、地区社協の活動や住みやすい地域づくりについての検討、地区社協支援の方向性の確認等を行っています。その他、「ひっとプラン港北」地区別計画推進の進捗状況の報告なども行っています。

## ◆◆保育所分科会◆◆

公立、私立の枠を超えたネットワークを活かして、子育てをめぐるさまざまな課題の解決を目指して、子育てサロンとの合同研修、保育士向け研修などを開催し、ネットワークの強化と連絡調整活動、広報啓発活動、調査・研究活動をしています。

# 港北区社協 会員紹介会 vol. 1

このコーナーでは、区社協福祉大会で永年会員功労で表彰された会員団体をご紹介します。今回は、29年度受賞団体のうち、NPO法人や地域の団体を中心に掲載します。

## 三葉草 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会

子育てひろばは、「地域子育て支援拠点」という国の事業として、全国約7000か所に広がってきました。

ひろばでは、乳幼児期の子育て家庭が交流しながら、子育てに関する情報を得たり親同士が学び合ったりするとともに、スタッフが多様な課題を抱える親子の相談に乗ったりしています。

そうした子育てひろばの活動に関わる実践者や運営団体の全国的なネットワークを作り、各地での研修事業、調査研究、出版、情報提供などの活動を行っています。

## 桜花 コミバス市民の会

コミバス市民の会は、高齢者・子育て世代の外出支援を軸に、あたたかい街づくりに取り組んでいます。活動の一つとして、錦が丘町内会との連携で、菊名おでかけバス運行8年目です。

毎週火曜日に1日6便、菊名駅～妙蓮寺～港北公会堂裏を地域の方からワゴン車をお借りして循環します。また地域の他の団体と連携して諸行事への送迎やお買いものツアーなど、外出支援の活動が増えています。会員は約70名。年会費1000円で、どなたでも会員となり参加・利用することができます。運転ボランティア募集中です。



## 🍀 NPO法人びーのびーの

2000年に子育てひろばを菊名商店街の空き店舗に開設、地域子育て拠点、保育事業、情報発信、多世代共生型交流拠点など港北区でのふるさとづくりを志し、幅広く地域に開かれた活動を行っています。設立時より、核家族・少子化が進行する中で地域とのつながりがなく子育てをスタートする家庭の支援、乳幼児期の豊かな育ちの為、支え合い、育ちあう活力ある地域づくりを行ってきました。今後は支えられたものが支えられる側になる世代間循環（まると家庭支援）を目指しています。



## 🌸 NPO法人地域で生きる障害者を支える会

35年程前に重度の身体障害児者を抱えた家族たちが、地域の皆様の力強い支援を受けながら活動してきました。地域作業所から活動ホームへと、当時何もなかったところからのステップを踏んで、暮らしの場グループホームを設立、さらにしっかりした応援の仕組みを作りたいとNPOへと組織化することになりました。会員はおおよそ150名で、地域の活動家から当事者家族まで、それぞれのライフスタイルにあわせて活動に参加しています。

★3/31 よつばホーム（港北区新吉田町）にてバザー等イベント開催。ぜひおいでください。



## 🌸 港北ちょボラももの会

20年くらい前に、「歳をとったらお互い助け合えるといいね」と集まったグループ。食事会に始まり勉強会を開くうちにコープのたすけあいの一環として「ユークープ港北ちょボラももの会」として発足しました。ちょボラの名前の通り誰にでも出来るちょっとしたボランティア、高齢者支援は話し相手、病院の付き添い、家事支援など、子育て中の母親の支援は学童や保育園の送迎などに対応し、区全体からの依頼を受けてきました。最近ボランティアも高齢となり活動も縮小しなければならなくなりましたが、自治会中心のボランティア団体も増えましたので、協力し合って何とか地域でのたすけあいを続けていければと思います。

## 🍀 はあとネットワーク港北

はあとネットワーク港北は、2015年3月に設立された精神保健福祉ボランティアグループです。心を病む方とそのご家族が集える場、心しみ安心して話せる時間を大切にしています。人との関わりが人を癒すと願いながら活動を続けてきました。他の団体と協力しながらボランティア講座も開いています。多くの方のご理解とご協力を心よりお待ちしております。

♥はあとカフェ

第2・4土/11時～

大豆戸地域ケアプラザ/100円



♥はあと卓球

第2金/13時～/綱島地区センター/無料

## 🍀 NPO法人あいあい

NPO法人あいあいは、2004年障がいのある子どもも一緒に育つ地域づくりを目指して設立、すべての子育て中の親子が地域に見守られながら育つことができる様に活動しています。

「託児室あいあい」は、横浜市乳幼児一時預かり事業（理由を問わない一時預かり・一時間300円）を篠原西町で運営しています。

子育て中には、誰かの手を借りて、こどもをみてもらう事が必要な時もあると思います。そんな時、理由を問わずお子さんをお預かりします。子どもだけでなくその親も“あいあい”に愛されていると感じる託児室を目指しています。

## 🌸 子育てサロンはひふへほ

日吉台中学校コミュニティスクールで、火曜日（第1週をのぞく）午後に子育てサロンを開催しています。平成13年日吉地区民協のみなさんと開いた「子育て世代間ギャップを考える会」で、新米ママたちから「地域の知り合いがほしい」「折り紙や手作りおもちゃを教えてほしい」などの要望が挙がり、翌年港北社協と開催したボランティア講座に集まったメンバーが、日吉地区社協、自治会などの協力を得て子育てサロンはひふへほを立ち上げました。

子育て中の親子が交流する居場所としてサロン運営と手作りおもちゃの制作、子育て支援の勉強会も継続して活動しています。

～各会員さんについてのお問い合わせは、港北区社協まで～

